

ラムの大通り (1971)

BOULEVARD DU RHUM
RUM RUNNERS [米]

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマンس

製作国 フランス

色彩 Color

時間 125分

初公開日 1972/05/20

公開情報 ヘラルド

映倫 G

【解説】

時は1920年代、禁酒法真っ盛りの時代。ラム酒密輸のメッカであるカリブ海は通称“ラムの大通り”と呼ばれている。密輸船船長コルニーはぶらりと入った映画館で、上映中の映画の主演女優リンダ・ラルーに一目惚れ。クライマックスでフィルムが燃えたために、同じ映画を追いかけてカリブの島を駆けめぐる。やがて偶然にも本物のリンダと出会った船長は夢のようなひとときを過ごすのだが……。R・アンリコが“映画愛”を高らかに歌い上げた傑作コメディ。映画ファンなら誰しも身に覚えのあるスターへの想いを、憧憬と切なさを交えて描き、そのくすぐったくなるような感情に胸が熱くなること必至だ。無骨なれどカッコいいヴァンチュラ、可愛いらしいバルドー、言うこと無し。

【クレジット】

| | | | |
|----|-------------|---------------------|---------|
| 監督 | ロベール・アンリコ | Robert Enrico | |
| 製作 | アラン・ポワレ | Alain Poire | |
| 原作 | ジャック・ペシュラル | Jacques Pecheral | |
| 脚本 | ロベール・アンリコ | Robert Enrico | |
| | トニー・レコーダー | Tony Recoder | |
| 脚色 | ジャック・ペシュラル | Jacques Pecheral | |
| 台詞 | ピエール・ペルグリ | Pierre Pelegri | |
| 撮影 | ジャン・ボフェティ | Jean Boffety | |
| 音楽 | フランソワ・ド・ルーベ | Francois de Roubaix | |
| 出演 | リノ・ヴァンチュラ | Lino Ventura | コルニー |
| | ブリジット・バルドー | Brigitte Bardot | リンダ・ラルー |
| | ビル・トラヴァース | Bill Travers | サンダース |
| | クライヴ・レヴィル | Clive Revill | ハモンド卿 |
| | ジェス・ハーン | Jess Hahn | |
| | アントニオ・カザス | Antonio Casas | |
| | ギイ・マルシャン | Guy Marchand | |
| | ロジェ・ジャック | Roger Jacquet | |
| | アンドレア・ヴォチナス | Andréas Voutsinas | |
| | ラ・ポラーカ | La Polaca | |
| | ハント・パワーズ | Hunt Powers | |